

平成30年度当初予算 主要事業

平成30年度当初予算に係る主要な事業について、人口減少に歯止めをかける視点で、本市の持続的な発展を図るための施策をとりまとめた「小樽市総合戦略」の4つの施策パッケージの目標に対応する事業及びその他の主要事業に整理しました。

1 あずましい暮らし

目標：交通・住環境・雇用・レジャーなどバランスの良い「あずましい暮らし」を実現する

新規:◎ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	市長 公約	担当部
	商業起業者定住促進事業費	商店街等の空き店舗解消と本市への移住・定住促進を目的に、新規商業起業者の研修費用と店舗家賃の一部を助成	2,500	○	産業港湾部
☆	既存街路防犯灯LED化推進事業費	既存の街路防犯灯(ナトリウム灯・無電極灯)をLED灯に改良する場合に経費の一部を助成(助成金:補助率9/10)	18,000	○	建設部
	旧寿原邸改修事業費	「お試し移住施設の基本設計」に基づき、安全対策や快適性を向上させるための整備改修	7,000		建設部
	リノベーションまちづくり交流事業費	・リノベーション学校の実証実験として、空き家、空き店舗の活用に関する講座の実施 ・空き家所有者の意識調査の実施	6,400		建設部
☆	除雪費	冬期間における円滑な道路交通を確保し、市民の快適な冬の暮らしや市内に関連する経済活動を着実に支えるため、効率的な除排雪を実施 ・伍助沢に市民のための新たな雪堆積場を開設	1,427,706	○	建設部
	住宅エコリフォーム助成事業費	断熱性の向上を目的とした改修等の住宅エコリフォームを対象に工事費の一部を助成	2,500		建設部
	既存借上公営住宅事業費	既存の民間共同住宅の空き住戸を市が借上げ、低所得の子育て世帯向けに市営住宅として供給	7,520		建設部
	市営住宅改善事業費	「小樽市公共賃貸住宅長寿命化計画」に基づき、老朽化した市営住宅を計画的に改修 ・長寿命化型改善 祝津住宅7・8号棟:外壁等改修 潮見台A住宅:外壁・屋根等改修	144,800		建設部
	公営住宅建替事業費	老朽化が進む若竹住宅3号棟の建替を実施 (平成28~29年度:解体工事、平成29~30年度:建替工事)	647,600		建設部
	鉄道駅バリアフリー化設備等整備事業費補助金	JR駅バリアフリー化のための施設整備にかかる費用の一部を補助(補助率:国1/3、市1/3、事業者1/3) ・南小樽駅:バリアフリー化施設整備(平成30~31年度) ・小樽築港駅:転落防止用内方線ブロック整備(平成30年度)	37,750	○	建設部
◎	地域公共交通活性化事業費	持続可能な地域公共交通ネットワークをの再構築を目的として、地域公共交通網形成計画を策定	9,000		建設部
◎	特定空家等住宅除却費助成事業費	周辺に被害を与えるおそれがある「特定空家等」で、かつ危険度、緊急度が高い「不良住宅」の除却費用の一部を助成(助成金:補助率1/3限度額300千円)	3,000		建設部
	トイレの洋式化等整備事業費	多くの市民や観光客等の方に利用される市の施設について、和式トイレの洋式化等の整備を計画的に実施 (平成30年度) 本庁舎別館、港湾室前、市民会館、市民センター、葬斎場、総合福祉センター、運河公園、築港臨海公園、祝津公衆便所、観光物産プラザ、色内埠頭公園ほか、市民消防防災研修センター、図書館、総合博物館運河館、文学館・美術館、総合体育館	80,610		総務部 産業港湾部 生活環境部 福祉部 建設部 消防本部 教育部

2 樽っ子プライド育成

目標：小樽で生まれ・暮らし・教育を受けることで地元定着を実現する

新規:◎ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	市長 公約	担当部
☆	(保育料)	第3子以降の保育料を完全無料化 (平成30年9月から)	(市負担分) 10,920	○	福祉部
		保育料年少扶養控除等経過措置廃止(平成30年9月から) ただし、当該経過措置廃止により保育料負担増になる場合、平成30年9月～31年3月分保育料の増額分を減免	(市負担分) 1,664		福祉部
☆	こども医療費助成	こどもの医療費の自己負担分の一部を助成。市の単独事業として小学生の入院外に加え、新たに課税世帯の入院の自己負担を軽減する。 平成30年8月から拡大される助成内容 入院の自己負担(3歳以上小学生以下) 課税世帯：1割負担 → 初診時一部負担金のみ	(道の施策分) 119,179 (市の施策分) 67,503	○	医療保険部
☆	ひとり親家庭等医療助成	ひとり親家庭等の医療費の自己負担分の一部を助成。市の単独事業として親の入院外に加え、新たに小学生以下の課税世帯の入院の自己負担を軽減する。 平成30年8月から拡大される助成内容 入院の自己負担(3歳以上小学生以下) 課税世帯：1割負担 → 初診時一部負担金のみ	(道の施策分) 61,294 (市の施策分) 20,580	○	医療保険部
☆	重度医療助成	重度心身障害者の医療費の自己負担分の一部を助成。市の単独事業として、新たに小学生以下の課税世帯の入院の自己負担を軽減する。 平成30年8月から拡大される助成内容 入院の自己負担(3歳以上小学生以下) 課税世帯：1割負担 → 初診時一部負担金のみ	(道の施策分) 342,315 (市の施策分) 142	○	医療保険部
	子育て短期支援事業費	保護者の疾病等により、家庭において児童を養育することが一時的に困難となった場合、児童養護施設で短期間(7日以内)の預かりを実施(新たに札幌の施設追加)	316		福祉部
◎	ひとり親家庭等ヘルパー派遣事業費	ひとり親家庭に一時的に家事援助が必要になった際に、ヘルパーを派遣し支援	222		福祉部
◎	子どもの生活実態調査事業費	市内における子育て世帯の経済状況と子どもの生活環境や学校・家庭での過ごし方などの関係を具体的に把握することを目的として「子どもの生活実態調査」を実施	820		福祉部
	周産期医療支援事業費補助金	・小樽協会病院の分娩取扱再開に向けた取組に対する支援(婦人科外来・助産師外来分)	19,650	○	福祉部
		・小樽協会病院の分娩取扱再開に向けた施設改修等に対する支援(施設改修・医療機器整備分)	39,000		
	ファミリーサポートセンター事業費	地域の中で助け合いながら子育てをする会員制の援助活動事業をNPO法人に委託して実施	6,369		福祉部
	民間保育施設等整備支援事業費補助金	認定こども園施設整備に対する補助 ・いなほ幼稚園園舎改築工事	241,264		福祉部
◎	産後ケア事業費	出産後概ね4か月までの、心身の不調又は育児不安等がある母親を対象に、助産師等による日帰り型のケアや育児指導を実施	600		保健所
☆	スクールカウンセラー関係経費	専門的な知識を有するカウンセラーを新たな統合校にも配置し、児童生徒や教師、保護者にカウンセリング等を実施。	1,828	○	教育部
	語学指導等外国青年招致事業費	外国人指導助手(ALT)を市内各中学校に隔週で派遣するほか、必要に応じて、小学校の外国語活動へ派遣	27,900	○	教育部
☆	小学校英語教育推進事業費	平成32年度より小3から導入される英語教育を見据え、小学校全18校に外部講師を派遣	1,600	○	教育部
☆	キャリア教育推進事業費	子どもたちが、将来、社会人・職業人として自立していけるためのキャリア教育を推進。平成30年度は、「キャリア教育実践指定校」中学校、小学校各1校を指定し、「キャリア教育研修講座」など実施	300		教育部
☆	コミュニティスクール導入等促進事業費	「学校運営協議会」の導入及び、準備のための研修会等を開催	350		教育部

新規:◎ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	市長 公約	担当部
☆	校外学習等助成事業費	学校と地域社会の連携の下、小樽の様々な教育資源を生かした自然体験学習、社会体験活動、文化芸術体験活動、ボランティア活動の充実を図る ・塩谷小学校 水難事故防止教室 ・小3・4 小樽港内遊覧屋形船における講話	(小学校) 4,479 (中学校) 4,688	○	教育部
☆	学校図書館整備費	図書整備のほか、学校図書館活動の活性化と児童生徒の読書習慣の定着を図るため学校図書館司書を1名増員(小学校4校、中学校1校)	(小学校) 10,353 (中学校) 4,940		教育部
	児童用机・椅子更新事業費 生徒用机・椅子更新事業費	平成27・28年度に行った現状調査の結果に基づき、劣化の著しい机・椅子を計画的に更新(平成29～31年度)	2,400 1,400		教育部
	ICT教育促進事業費	中学校1年生の普通教室へ大型テレビを設置	3,328	○	教育部
◎	校舎等耐震補強等事業費 (幸小学校)	校舎及び屋内運動場の耐震補強及び大規模改造 ・H30実施設計、H31耐震補強及び大規模改造工事	25,000		教育部
◎	屋内運動場床改修事業費 (朝里小学校)	屋内運動場の床板の剥離による負傷事故防止のため、劣化した床板の改修を実施	7,000		教育部
	教育支援活動推進事業費	学校・家庭・地域が連携して教育に取り組むため、学校及び家庭教育における地域の支援体制づくりを実施 ・「学校支援ボランティア」による授業補助や読み聞かせ等の学校支援 ・「おたる地域子ども教室」による土曜日午前中、体育館や図書室等を開放した各種体験教室の実施 ・「小樽わくわく共育ネットワーク」による家庭教育講座等の実施	2,000		教育部
	「樽っ子学校サポート」関係経費	大学生及び高校生を市内の小中学校へ派遣し学習支援を実施	300	○	教育部
	子ども読書活動推進事業費	専門知識を有する職員を配置し、図書館がセンター的な立場となって家庭、地域、学校における読書活動を推進 ・「小樽市子どもの読書活動推進計画」策定(H31～40) ・保護者やボランティアとの連携による読書活動の推進 ・学校図書館支援	1,900	○	教育部
	スポーツ選手交流事業費	市内小学校でプロスポーツ選手による出前授業を開催	441	○	教育部
☆	おたる運河ロードレース大会 実行委員会補助金	おたる運河ロードレース大会実行委員会に対する補助(第30回大会)	2,100	○	教育部
	手宮公園競技場整備事業費	公認陸上競技場として必要な付帯設備の整備(標識タイルの設置)	3,500	○	教育部
	総合体育館施設整備事業費	小学生のミニバスケットボールにも対応可能な移動式バスケットゴール台の整備等	9,400	○	教育部
◎	アイアンホース号整備事業費	総合博物館所蔵の蒸気機関車アイアンホース号のボイラー修繕	14,000		教育部
	特別展開催経費	開館40周年記念「小田観螢と小樽の短歌」 (平成30年11月3日～平成31年1月6日)	200	○	教育部
	特別展Ⅰ開催経費	「小樽美術協会創立50周年記念展 小樽画壇の煌き 描きつぐ伝統と発展(仮)」 (平成30年6月5日～7月8日)	464	○	教育部
	特別展Ⅱ開催経費	「中村善策記念ホール開設30周年・没後35年(中村善策と小樽・風景画の系譜)」 (平成30年10月27日～平成31年2月24日)	1,003	○	教育部
	企画展等開催事業費	「小樽の美術(仮)」 (平成31年3月2日～4月末)	172	○	教育部

3 にぎわい再生

目標：観光を軸とした地場産業の振興により、にぎわいを取り戻し、雇用創出を実現する

新規:◎ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	市長 公約	担当部
	ふるさと納税関係経費	まちづくり施策への賛同者の増加と地域経済の活性化を図るため、一定額以上の寄附者に対して本市特産品を送付	48,300	○	財政部
	小樽港クルーズ推進事業費	市や国などの行政機関と民間団体で構成される小樽港クルーズ推進協議会によるクルーズ客船誘致活動や、クルーズ客船受入体制の強化	13,100	○	産業港湾部
	小樽港物流促進プロジェクト事業費	小樽港の物流促進のため、ロシア極東地域及び中国での情報収集、関東・関西エリアにおけるポートセールスを実施	1,700	○	産業港湾部
	観光誘致促進事業費補助金	台湾・マレーシア旅行博出展や、国内・道内プロモーション活動等、小樽観光協会が行う誘致宣伝活動への補助	6,200	○	産業港湾部
◎	ロケツーリズムによるシティプロモーション事業費補助金	映像関係者へのセールスによる映画などの大型撮影の誘致を目指し、ロケとご当地グルメの祭典「全国ふるさと甲子園」に北海道初の出展	1,000	○	産業港湾部
	東アジア圏等観光客誘致広域連携事業費補助金	webを活用したアジア諸国や英語圏への情報発信、国際旅行博への出展、キーパーソン招致等のプロモーションを実施	1,200	○	産業港湾部
	日本遺産認定関係経費	日本遺産認定を目指し、シンポジウムの開催や道内外における先進地視察などを実施	800	○	産業港湾部
	北前船日本遺産推進協議会負担金	平成29年4月に認定された「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」について追加認定を目指し、同協議会へ参加	500	○	産業港湾部
◎	小樽地域雇用創造協議会補助金 貸付金	産業振興施策等との連携の下、厚生労働省の実践型地域雇用創造事業を活用し、地域の企業活動を活性化し雇用創出を目指す協議会の運営を支援	15,100		産業港湾部
	企業誘致促進事業費	首都圏など道外の企業への訪問による誘致活動のほか、産業展出展による企業立地PR活動を実施	2,000	○	産業港湾部
	IT関連企業等誘致促進補助金	市内中心部での雇用創出のため、市外からのIT関連企業等の進出を対象に、施設改修費用やランニングコストの一部を補助	10,000	○	産業港湾部
	海外販路拡大支援事業費	海外への販路拡大を目的とした商談会・展示会等への参加費用補助や、札幌市等との連携事業による海外商談会・展示会へ参加するほか、ベトナムにおいて産学官による市場開拓事業を実施	3,650	○	産業港湾部
	「小樽産品」販路拡大支援事業費	市内食料品製造業者の北海道外への販路拡大を支援するため、商品開発力や商談スキルの向上を図る相談会を実施し、首都圏で開催される大規模展示商談会に出展	3,700	○	産業港湾部
	創業支援事業費	新たに創業する方に対し、事業開始にかかる内外装工事費などの費用の一部を補助	19,000	○	産業港湾部
	小樽産農産物PR事業費補助金	小樽で収穫される農産物を周知するため、直売施設での農産物販売促進イベントを支援	100	○	産業港湾部
◎	浅海増養殖振興対策事業費補助金	小樽市漁業協同組合が実施するナマコ種苗生産事業に対する補助	300		産業港湾部
	水産物ブランド化推進事業費	小樽の地魚や水産加工品を広く宣伝することによる知名度アップと消費拡大のほか、水産加工品のブランド化を図るため、第3回小樽水産加工グランプリを開催	3,000	○	産業港湾部
	重要文化財旧日本郵船小樽支店保存修理工事費	小樽市を代表する文化遺産である建造物の保存・活用を図るための修理を実施	17,400	○	教育部
	歴史文化基本構想策定事業費	まちづくりと文化財保存の両立を図るために、本市の文化財及び周辺環境を保存・活用する基本方針となる「小樽市歴史文化基本構想」を策定	7,200	○	教育部
◎	スウェーデン芸術祭IN小樽2018実行委員会補助金	スウェーデンのアーティストを迎え、絵画や彫刻、インスタレーションによる現代アート展覧会を開催（平成30年7月21日～9月16日）	3,000	○	教育部

4 あんしん絆再生

目標：高齢者や子育て世代が安心して暮らし、生き活きと活動する

新規:◎ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	市長 公約	担当部
	防災関係経費 (防災行政無線(同報系)整備事業)	災害時の避難情報伝達向上を図ることを目的とした防災行政無線の整備(平成30年度:実施設計)	9,000	○	総務部
	防災関係経費 (避難所機能強化事業)	各避難所配備している備蓄食料及び救急用品の更新	5,300	○	総務部
	後期高齢者医療歯科健康診査事業費	後期高齢者の口腔機能の低下や誤嚥性肺炎等の疾病予防のため、無料で歯科健診を実施	8,597		医療保険部
☆	健康診査事業費(各種がん検診費)	勤務先や加入する健康保険で検診を受ける機会のない方(自営業者、主婦、高齢者等)で40歳以上の市民を対象とした胃・大腸・肺・乳がん検診と、20歳以上の女性を対象とした子宮頸がん検診を実施。平成30年度は、胃がん検診について50歳以上を対象に胃内視鏡検査を導入	53,000	○	保健所
◎	子宮頸がん自己検査受診事業費	子宮頸がんの原因となるヒトパピローマウイルスの感染がないか、自己検査キットによる検査を実施。 対象者:平成28年度無料クーポン券送付者のうち、25・30・35歳でクーポン未利用者	640		保健所
	ふれあいパス事業費	70歳以上の市民を対象に「ふれあいパス」(バス乗車証又はJR特殊乗車券)を交付	203,500		福祉部
◎	水難救助体制整備事業費	本市の海岸線において、要水難救助者が発生した際の救助活動のため、救助用ボート等を整備	4,351		消防本部
	消防団員安全装備品等整備事業費	地域における防災体制の強化を図るため、小型消防ポンプを更新	1,373		消防本部
	機動力増強・近代化事業費	資材搬送車及び災害救援車を統合更新し、救助支援車を導入	26,000		消防本部
◎	救急業務高度化推進事業費	銭函支署に配置している普通救急自動車を高規格救急自動車へ更新配備	27,000		消防本部

5 その他の主要事業

新規:◎ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	市長 公約	担当部
	総合計画策定関係経費	平成31年度から始まる次期総合計画を策定 ・基本構想、基本計画策定	2,700	○	総務部
	自治基本条例推進等事業費	平成26年4月から施行した「小樽市自治基本条例」について、小樽のまちづくりに適しているかを検討するに当たり、市民の意識・意向を探るため、フォーラムを開催	335	○	総務部
◎	新市民プール・総合体育館施設規模機能等検討経費	複合施設の整備の具体化に向けて、施設規模や機能などについての「複合施設の基本方針」を策定	324	○	総務部
◎	個別施設計画策定事業費	集約化や複合化などにより公共施設の再編を示す「公共施設再編計画」及び公共施設の適正な維持管理を進める「個別施設計画」を策定 平成30年度:再編計画の素案作成 平成31年度:再編計画策定 平成32年度:個別施設計画策定	7,000		財政部
	国直轄工事費負担金 北防波堤改良事業費	老朽化した防波堤の改良による施設の延命化 ・平成30年度 根固工(L=100m/港外) ※国直轄事業 平成30年度全体工事費 100,000千円 (うち市負担 1.5/10=15,000千円)	15,000		産業港湾部
	国直轄工事費負担金 第3号ふ頭岸壁改良事業費	老朽化が進んでいる第3号ふ頭の16番岸壁及び17番岸壁を改良 ・平成30年度 16番岸壁改良(L=159m/舗装工等) ※国直轄事業 平成30年度全体事業費 457,620千円 (うち市負担 1/3=152,540千円)	152,540		産業港湾部

新規:◎ 拡大:☆	事業名	事業内容	予算額 (千円)	市長 公約	担当部
	国直轄工事費負担金 第3号ふ頭泊地改良事業費	岸壁の老朽化対策と合わせ、泊地のしゅんせつを行い、大型客船も接岸可能な施設整備を実施 ・平成30年度 泊地しゅんせつ(A=24,000㎡) ※国直轄事業 平成30年度全体事業費 414,380千円 (うち市負担 1.5/10=62,157千円)	62,157		産業港湾部
	第2号ふ頭岸壁改良事業費	外航船の係留施設を確保するため、老朽化したエプロン舗装や附帯施設を改良 ・平成30年度 上部コンクリート工(L=66m)、アスファルト舗装工(A=570㎡)等	22,600		産業港湾部
	小樽港保安施設改良事業費	国際コンテナふ頭施設及び国際車両航送施設の保安措置に必要な監視装置を改良(平成29~30年度) ・平成30年度 監視装置更新	120,000		産業港湾部
◎	色内ふ頭老朽化対策事業費	老朽化対策工事に向けた、地質調査、基本設計及び実施設計(H30総額:53,200千円、下水道会計分35,160千円)	18,040		産業港湾部
	港湾上屋整備事業費	老朽化により使用が困難となっている既存の上屋に代わり、中央ふ頭5番岸壁の背後地に上屋を建設(平成29~30年度)	660,000		産業港湾部
◎	多目的荷役機械延命化対策事業費	多目的荷役機械(平成15年設置)について、維持管理計画書を作成し、延命化対策を実施	30,000		産業港湾部
◎	ひき船建造事業費	老朽化が著しい現ひき船の後継船を導入	660,000		産業港湾部
	北しりべし廃棄物処理広域連合負担金	北しりべし廃棄物処理広域連合(小樽市、積丹町、古平町、仁木町、余市町、赤井川村)によるごみ焼却施設及びリサイクルプラザの運営に要する経費	1,312,477		生活環境部
☆	集団資源回収事業費	実施団体への支援を強化し、資源回収量の増加を図るために、これまでの奨励金(回収量1kgにつき3円)に加え、平成27~29年の平均回収実績量と比較して増加した実施団体に加算金(1kgにつき3円)を交付	9,000		生活環境部
	都市公園安全・安心事業費	老朽化した公園施設の更新やバリアフリー化を計画的に進め、公園利用者の安全・安心を確保 ・平成30年度 遊具等の更新(みどり公園ほか7公園)、トイレ等のバリアフリー化(銭函中央公園、平磯公園)	111,300		建設部
	小樽公園再整備事業費	明治26年開園の小樽公園を再整備 ・平成30年度 見晴台トイレバリアフリー化ほか	30,400		建設部
◎	色内埠頭公園立入防止柵設置事業費 (債務負担分)	公園利用再開に向けて立入防止柵を公園周辺に設置し、公園利用者の安全を確保	5,000		建設部
	臨時市道整備事業費	市民生活の安全及び円滑な交通を確保するため、道路改良を実施 ・平成30年度整備予定 24路線	350,000		建設部
	ロードヒーティング更新事業費	老朽化したロードヒーティング施設を計画的に更新 ・西通線ほか2路線	133,000		建設部
	橋りょう長寿命化事業費	「小樽市橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、橋りょうの修繕等を計画的に実施 ・修繕工事 銭函高架橋ほか3橋 ・耐震化工事 銭函高架橋 ・撤去工事 小樽内橋	381,700		建設部
	道路ストック更新事業費	老朽化が進む道路ストック(道路トンネル、舗装、道路附属物、のり面盛土擁壁等)を「小樽道路ストック修繕更新計画」に基づき修繕・更新 ・舗装改良、道路照明更新 高商通線ほか4路線 ・調査設計 手宮川通線	34,320		建設部
	高速道路周辺道路整備事業費	北海道横断自動車道余市小樽間の開通に伴い発生する交通の増加に対応する道路の整備 ・舗装改良工事 徳助沢通線 ・待避所新設 餅屋沢通線	42,000		建設部
	建設機械整備費	安定的な除雪体制の確保を目的に、除排雪機械を計画的に更新 ・除雪グレーダ 1台増強	42,630		建設部
◎	都市計画マスタープラン推進経費	小樽市都市計画マスタープラン見直しのための、調査・検討及び全体構想(素案)策定	7,000		建設部
◎	消防署女性専用施設整備費	女性消防員職員の職場環境整備として、消防署に専用の仮眠室や風呂等を整備	5,000		消防本部